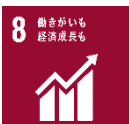


SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGs の内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGs の推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>令和7年10月7日

事業者情報					
事業者名		ミツル電気株式会社			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	竹端 真理			
ホームページ URL (任意)		https://www.mitsurudenki.com			
事業者ロゴ (任意)		 ミツル電気株式会社			
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
未来に向けて安心して暮らせる社会を創るために、環境に配慮した材料、施工方法を採用し持続可能な会社を目指します。 ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現に向けて、ワークライフバランスの充実に重点を置いた健康経営会社を目指します。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17 のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
		○ ●	○ ●		
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○ ●	○ ●			○ ●	○ ●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさを守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○ ●					

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)			SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	☐	【メイン】 7 【サブ】 12,13	【未来のためにできることを】 クリーンエネルギーを採用する。 有害物質を法令に則り適切に管理・処理をする。 自社の温暖化ガス排出状況を把握して、地球温暖化対策に取り組む。
	社会	☐		
	環境	☒		
②	経済	☒	【メイン】 3,4 【サブ】 8	【働きやすい環境（会社）をつくる】 資格取得の講習会参加費用・試験費用を会社で負担する。（自己啓発を促す） 家族を含めた社員の定期健康診断を励行する。 業務を安全に遂行するための注意喚起を行う。
	社会	☒		
	環境	☐		
③	経済	☒	【メイン】 13 【サブ】 11,4	【気候変動への対策】 【地域に根差した会社へ】 ローリングストック法を踏まえた防災用品の備蓄。 無形資産の保護を強化する。 地域の催しに運営参加し、地域の活性化に貢献する。
	社会	☒		
	環境	☐		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	・ソーラーポータブル電源を購入。社内での携帯電話、ライト等に使用。現場停電作業時に発電機として使用し、騒音の軽減にも配慮した。 ・マイボトル・マイバックを携帯し、プラスチックごみを削減してCO²排出量の減少につなげている。		
②	・資格取得(4名)講習会参加(4名)費用を会社が負担した。 ・健康管理者を選任し健康診断結果の要再検査者へ		

	は個別に健康管理指導を行った。		
③	・事業継続強化認定の取得 ・AEDを設置し、社員に向けて講習会を開催した。地域へ向けて設置企業の掲示を行った。 ・サーバー及びPC個々のセキュリティ強化。 (クラウド・セキュリティ HAB を運用)		